

1. 題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
2. 学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
3. 文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
4. 文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

( ) 月 日 曜日

離島大会に行つて  
 南種子中学校 二年 篠山 智浩  
 ほくたち野球部は、離島大会という大会に  
 参加し、愛媛に行きました。  
 試合に出場したのは、ほとんが三年生だけ  
 でした。十分は、収穫がありました。  
 一つ目は、ベンチで三年生を応援すること  
 により、初バに戻れたことです。ほくは、野  
 球部に入部してから一年がたち、新しく後輩  
 ができたり、緊張感がなくなつてい

ました。ですが、今大会は、二、三年のみの  
 参加となつているため、一年生のカポットが  
 なく、そのカポット役を二年生がすることた  
 になりました。その中でほくは、一年生のころ  
 の気持ちや思い出すことができ、前向きな気  
 持ちはなれました。二つ目は、試合のころ木  
 るていう喜びです。三年生中バの中、少しで  
 も試合に出るころていううれしさを改めて感  
 じることもかできました。ほくは、離島大会に  
 参加できたり、感謝します。

(不許複製)

5. 読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
6. 人が話したところは、「」のなかに入れてください。「」は、それぞれ一字にかえてマスのなかに入れてください。
7. 漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」をしつかり使いわけましょう。
8. 書きおわったら、何回も読み直し、まちがいをなおして、たりないことは書き直さない、むだなことはけずりましょう。



離島甲子園で学んだこと

二年麻生

将吾

八月十八日から八月二十二日まで離島甲子

園がありました。ぼくは、背番号15番でベン

チ入りしました。南種子中学校は、一回戦西

入島ジュニアベースボールクラブとの試合を

しました。三年生が、とても生き生きと試合

をしていたのでとてもうれしかったです。三

年生はほとんどのピットを打っていたのでよか

ったと思います。試合は6対3で負けてしま

いました。とてもくやしかったです。そして

、宿舎にいきました。よし止という民宿にと

まりました。大将さんとおかみさんかいてと

ても優しくしてくれました。かんくろうとこ

どうとも楽しく遊べたのでよかったです。と

ても仲も良くなりうれしかったです。さしみ

やハンバーグなどとてもおいしいごはんを

くってくださったことに感謝しています。そ

して、ぼくが離島甲子園で学んだことは、色

々なことに関わった人に感謝するということ

(不許複製)

- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さけて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さけて書きはじめ、一つの段落がおわったら行を変えましょう。

( ) 月 日 曜日

- 5、読みやすいように、と。とをしっかりとつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」を、しっかりと使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことをおきない、むだなことをけずりましょう。



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

（ ）月（ ）日（ ）曜日

を学んだので、これから家庭でも学校でも規則正しくしていきたいです。

- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字書いて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字書いて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

( ) 月 日 曜日

離島大会に参加して  
 二年 園田 泰寿  
 僕たち野球部は、愛媛である全国離島交流  
 中学生野球大会に参加しました。行、たのは  
 二年生と三年生、計二十人で行きました。  
 試合は、三年生を中心とするメンバーで行  
 いました。僕たち二年生は、ベンチで応援し  
 ました。三年生は最後の試合なので、できる  
 だけ三年生をサポートしました。試合は負け  
 ましたが、いい思い出になりました。

離島大会でもう一つあったのが交流会です。  
 交流会では、たくさんの中学生と仲良くなれ  
 ました。  
 離島大会を通してよか、たことは同じ野球  
 をしている人と仲良く交流できたことと、ま  
 だまだ僕たちより強いチームがあることを実  
 感できましたこととです。今後の練習ではできなか  
 ったところをしっかりと練習し強くなろうと思  
 いました。今度は僕たちがレギュラーとして  
 離島大会に参加したいです。

No. \_\_\_\_\_

- 5、読みやすいように、と。とをしっかりとつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れてください。「」は、それぞれ一字にかえてマスのなかに入れてください。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」を、しっかりと使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読み直し、まちがいをなおして、たりないことをおきない、むだなことをけずりましょう。

(不許複製)







- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

( ) 月 日 曜日

離島大会の感想

南種子中学校 三年 細山 尋己

僕は今回が初の大会参加でした。

抽選で決まりました。一試合目のチームは、島根県の西ノ島ジュニアバスケットボールクラブというチームでした。

2回の表、打線がつながり、2点先取りしました。したが、その裏に2点返されてしまいました。嫌な流水をひきずり、そのまま4回に4点取り水てしまいました。

No. ....

最終回に1点を返すことができました。

惜しくも試合が終わりました。

次の日は交流戦で三宅島と試合をしました。

相手のミスや、エラーなどで二十一対一で優勝しました。中学校生活最後の試合で勝つことができ、とてもうれしかったです。

次の日、決勝戦と野球教室と、すくなく楽しかったです。

パーティーがありました。全国のいろいろな友達と交流できました。

この大会は、いろいろな事を学び、楽しかったです。

(不許複製)

- 5、読みやすいように、と。とをしっかりとつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れてください。
- 7、漢字やかなづかいに気を付け、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」を、しっかりと使い分けましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことをおぎなひ、むだなことをけずりましょう。











1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。  
 2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ） 月 日 曜日

全国離島甲子園

福岡 夏希

八月十八日から八月二十二日まで全国離島

交流野球大会がありました。

僕は、第二試合目の西ノ宮ジュニアース

ボールクラブと対して清水かひげと二点に抑せ

えて、僕は、一回かうおかり、最初の打者に

は、ボールで入いりやなムードにたりツィーホ

ールにたりフオアボールもありえるところだ

ストライクをとり三振をとりました。あとの

二人を同トようル三振をとり入生初の三者練

続三振をとりました。僕は、天均になつて

まいりました。その後の国分回は、先頭打者に

セカンドへの内野安打をうたれ、リズムをく

ずしと者練続フオアボールを出してまいラ

ニナ一満塁にしてまいりました。それでセコ

タ一前にヒフトをうたれ守備にもみなれがあ

りり点とぶれその後ライトゴロで一点をとろ

れ四点とぶれてしまいました。このことを生

かいて来年は必ずや勝ちたいです。

No.

20×20

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。  
 4 書き終ったなら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)





- 1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
- 2 段落の初めは、必ず一字下げで書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

( ) 月 日 曜日

離島甲子園で  
南種子中 川元 清史

今日から離島甲子園が、始まりました。ぼくにとって初体験でした。ぼくたちの目標は一回戦とっげです。

試合が始まり良い流れだった。六対三で西島根県に点をとりあげてしまい、西一島に負けちゃいました。三年生と、でる最後の公式戦で、悔いもなく終われたので、よかったです。

No.

フエリーの中では、他校の人たちとすごく話かできて、良い体験になりました。

民宿では、大将やおかみさか、すごくやさしくア、無人島にっけてもらいました。ぼくは、この五日間で、今まで体験したことがないことかできました。それは、親や、この大会にまかされたただいた南種子だということを忘すよないように、感謝の気持ちと、思いをました。

(不許複製)

- 3 詩などの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
- 4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さげて書きはじめます。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめます。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

( ) 月 日 曜日

思い出に残った大会  
三年 大脇 遼  
八月十八日から八月二十一日まで全国離島  
大会が愛媛県上島町で行われた。  
十八日、組み合わせ会があった。ぼくたちは  
島根県の西ノ島ジュニアバスケットボールクラブ  
との対戦だった。このチームは、去年優勝し  
た隠岐の島あんやらずを夏の大会で倒した  
と聞いたので勝てるか心配だった。  
試合が始まった。初回は、無得点だった。が

二回、ぼくがニベースヒットを打ち次のバ  
ターもつないで一死、三塁となった。が  
ぼくと次のバターに念を送ると次のバ  
ーがソフト線にニベースを打ち二対一と  
まっこと打てた。このまよいは、思  
ら次の回エラーなどで一、二塁とがり次のバ  
ターにニベースを打たれた。こな、四  
回には、四点を取った結果は、三対六で負  
た。自分のには、悔いのないプレイができた  
のでよかった。

(不許複製)

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかなえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかなえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」をしつかり使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおきな、むだなことばをけずりましょう。



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字書いて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字書いて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

( 月 日 曜日 )

今	思	え	は	こ	の	四	白	間	は	す	ご	く	早	く	感	し	た	
ぼ	く	た	ち	三	年	生	は	こ	れ	が	こ	の	チ	ム	こ			
の	仲	間	と	サ	リ	イ	す	る	こ	と	は	こ	の	日	で	最	後	だ
っ	た	こ	ん	な	素	晴	ら	し	い	大	会	で	最	後	を	迎	え	る
こ	と	が	で	ま	て	り	れ	し	い									
一	ニ	外	生	は	来	年	も	め	る	の	て	そ	の	こ	と	は		
優	勝	目	指	し	て	が	ん	は	っ	て	は	し	い					







- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字書いて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字書いて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

離島大会の感想

三年 南種子中学校 寺田 祥平

ぼくは離島大会へは初めての出場でした。フットを任せました。すごく緊張しました。一回戦、ぼく達は抽選で島根県の西え島と試合をしました。二回の表、ぼく達はヒットが続き二点先制しました。しかし、その裏に二点返されて流れが向こうにいってしまいました。三対六で負けてしまいました。とてもくやしかったです。ぼく

達は一回戦で敗退しました。負けた時みんなすごくくやしそうな表情をしていました。交流戦では東京都の三宅島と試合をしました。た。初回からぼく達は点を重ねていききました。ぼくもヒットを打つことができた。結果は二十三対一と圧勝することができました。一試合目は負けてしまいました。悔しい思いをしました。交流戦で勝つことができたのです。ごくうれしかったです。さよならパーティーではいろいろな千い

(不許複製)

- 5、読みやすいように、と。とをしっかりとつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れます。「」は、それぞれ一字にかえてマスのなかに入れます。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」をしっかりと使いましょう。
- 8、書き終わった後、何回も読み直し、まちがいをなおして、たらないことばをおぎない、むだなことばをけずりましょう。



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

（ ） 月 日 曜日

交流できて楽しか、たです、  
離島大会にきて  
本当に良か、たと思いました。



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

し  
て  
い  
ま  
す。  
こ  
の  
貴  
重  
な  
体  
験  
を  
忘  
れ  
ず  
に  
こ  
れ  
か  
ら  
の  
生  
活  
を  
し  
っ  
か  
り  
し  
た  
い  
で  
す。



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

（ ） 月 日 曜日

離島甲子園

南種子中学校 三年 有留 菜央

あたしにとつて離島甲子園は、とてもいい思い出になりました。

一日目は、移動と開会式、抽選会でした。

私たちが、南種子中学校の一回戦の相手は西ノ島シユニアベースボールクラブとでした。二

日目に試合がありました。わたしは、先発で七番ライトでした。結果は負けました。でも、

二打点あげることができたのでよかったです。打ったときの感触、この瞬間は私にとつて忘

れる事のできない最高の瞬間でした。三日目は交流戦。交流戦は、自分の好きな守備、打

順を選べました。なので、楽しくできました。四日目は、体育館での野球教室・移動でした。

野球教室では、フライのとり方・投げる時の動作をおそりました。とてもいい勉強にな

りました。中学校を卒業しても、なんらかの形で野球

を続けられたらいいなと思います。

(不許複製)

- 5、読みやすいように、と。とをしっかりとつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れます。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れます。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」、しっかりと使い分けましょう。
- 8、書き終わったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことはおきない、むだなことはけずりましょう。



1. 題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
2. 学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
3. 文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
4. 文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

( 月 日 曜日 )

このよ<sup>う</sup>な<sup>離島</sup>甲子園<sup>を</sup>開催<sup>して</sup>くだ<sup>さり</sup>  
あり<sup>が</sup>と<sup>う</sup>ご<sup>や</sup>い<sup>ま</sup>した。わ<sup>た</sup>し<sup>に</sup>と<sup>っ</sup>て、  
忘<sup>れ</sup>ら<sup>れ</sup>な<sup>い</sup>最<sup>高</sup>の思<sup>い</sup>出<sup>に</sup>な<sup>り</sup>ま<sup>し</sup>た。





- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字書いて書きはじめます。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめます。各段落のはじめはかならず一字書いて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

( 月 日 曜日)

離島との交流

二年 南種子中学校 吉市 祥太

ぼくはこの離島甲子園へ行って、離島の人達の温かさをしました。民宿では、南中を支えてくれるように応援までしていただきました。そうやってくださるのも離島と離島のつながりだと自分は思いました。

試合では、西ノ島のチームに負けてしまいました。南種子町の思いは全国一位でした。その中で、先輩もくいのないプレーを十分に

はつきしてくれました。最後にあっただけ交流会などでも熊本以外の全国の人と交流を深めることができました。

このように離島甲子園に行けたことは町民の税金のおかげと感謝します。全国の人にあえ、話すこともできました。感謝の気持ち忘れずこれからの練習に取り組みたいと思います。先輩達と過ごした、最後の日までとつてもいい思い出になりました。先生、先輩、親、離島甲子園にかかわった人、一人一人の

(不許複製)

- 5、読みやすいように、と。とをしっかりとつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」はそれぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」を、しっかりと使い分けましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読み直し、まちがいをなおして、たりないことをおぎない、むだなことをけずりましょう。





- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字書いて書きはじめます。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめます。各段落のはじめはかならず一字書いて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

( ) 月 日 曜日

離島甲子園  
南種子中学校三年 立石 健太  
離島大会は、いろいろな地域のチームと試合  
や交流ができて、貴重な体験となりました。  
南種子中学校は、島根県の西ノ島というチ  
ームと戦いました。ぼくのところは相手の打  
球が四回ぐらいとんできて二回もエラーして  
しまいました。結果は六対三で負けてしまっ  
ました。もっとうまくなりたいたいと思いました。  
三日目は交流試合で東京都の三宅島と試合を

しました。一打席目はヒットを打つことが  
できました。二打席はフォアボールで出るこ  
とができました。二十三日は決勝戦を見予定でした  
が、雨で見ることができませんでした。沖縄  
の久米島と愛媛の上島の決勝戦だったのです  
ごく見たかったです。うまいチームの試合を  
見るということは、めったにないことなので  
とても残念でした。その後は体育館に入り、  
弁当を食べ、村田兆治さんの野球教室に参加

No.

(不許複製)



- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかなえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れてください。「」は、それぞれ一字にかなえてマスのなかに入れてください。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」をしつかり使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおきない、むだなことばをけずりましょう。

- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字書いて書きはじめます。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめます。各段落のはじめはかならず一字書いて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

\_\_\_\_月 \_\_\_\_日 (曜日)

しました。ピッチャーコースと内野手コース  
 と外野手コースがありました。ぼくはその三  
 コースの中から内野手のコースを選びました。  
 け、ころ知ってそうで知らないことがたくさ  
 んあり、すぐくためになりました。その後お  
 世話になつた民宿よし正の大将とおかめさん  
 かんくろう君やごどうにおんなで手紙を書き  
 ました。手紙を書いていくとすごく悲しくな  
 りました。  
 離島大会に参加して、野球の素晴らしさと人

の温かさを改めて実感できました。  
 (不許複製)

- 5、読みやすいように、と。とをしっかりとつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れてください。「」は、それぞれ一字にかえてマスのなかに入れてください。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」を、しっかりと使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読み直し、まちがいをなおして、たりないことはおきない、むだなことはけずりましょう。





全国離島交流中学生野球大会に参加して

南種子中学校 監督 上堀内 良晃

昨年、一昨年に引き続き、二度目の参加をさせていただきました。今回生まれて初めて、瀬戸内海の上島町を訪れました。上島町にはたくさんの方々がおり、行き交う船も多く、造船所もあり、水軍の里なのだなと実感させられました。

大会では、一回戦で島根県の西ノ島のチームと対戦しました。飛び抜けた選手はいなかったですが、投手を中心としたしっかりと守りとコンパクトな打撃を徹底しているチームだと感じました。先制はしましたが、敗れてしまったので残念でしたが、とてもいい勉強になりました。

また、私が一番勉強になったのは野球教室でした。マサカリドリームスの選手の方々が教えることは、本当に基本的な事ばかりでしたが、その基本をこと細かに生徒たちに教えていたことに、自分のこれまでの指導が基本をいい加減にしていたことを痛感させられました。今後は、今回学んだことを徹底して教えていきたいと思いました。

そして、私が一番印象に残ったことは、村田兆治さんがおっしゃっていた「情熱、信念、ぶれない」という言葉でした。しっかりとこのことを子どもたちに伝えて行きたいと思いました。

最後に、この大会を通して、多くの方々と交流を深め、たくさんの方々の事を学び、多くの経験を積むことができました。これらの経験を今後の野球の指導に活かしていけたらと思っています。村田兆治さんをはじめマサカリドリームスの皆さんには、たくさんのご指導と生徒たちに多くの夢と希望を与えていただきありがとうございます。また、上島町の実行委員会の方々や関係者の皆様には、多くのご尽力をいただき、生徒たちに貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

